

3年1組 保健体育科学習指導案

令和6年11月25日

1 単元名 バスケットボール

2 目 標

- ・仲間と連携してゴール前の空間を使ったり、空間を作りだしたりして攻防を展開できるようにする。 [知識及び技能]
- ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題やその解決について、自己の考えを伝えることができるようにする。 [思考力、判断力、表現力等]
- ・球技に自主的に取り組むとともに、作戦などについての話合いに貢献しようとするようにする。 [学びに向かう力、人間性等]

3 単元計画

第一次 基本技能とルールを確認する・・・2時間

第二次 戦術を考え、実践する・・・4時間（本時2／4）

第三次 学習を生かしてゲームをする・・・4時間

4 本時の学習

(1) 題 目 バasketボール [第二次中2時]

(2) ねらい

- ・オフェンスにおいてパスランは、どのようなメリットがあるのか考えることができる。 [思考力、判断力、表現力等]

(3) 学習過程

学習活動と児童生徒の主な意識の流れ	時	評価 (◎) と支援 (・)
<p>1 学習のめあてをつかむ パスをした後の動きに注目して前時のゲームの動画を見る。</p> <p>＜ パス後に走ると どんなメリットがあるだろう？ ＞</p>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の課題をつかむために、前時のゲームの動画を見せる。【ICT】</li> <li>・パスをした後の動きを見るように伝える。</li> </ul>
<p>2 自分で考える パス後にすぐ移動することでどのようなプレーができるようになるか予想し、ワークシートに記入する。</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「空間」をキーワードとしてホワイトボードに提示する。</li> </ul>
<p>3 自分の考えを伝え合う チームメイトの考えをもとに、どのようにプレーするか作戦をたてる。</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートから他のチームの考えを比較したり、参考にしたりするよう声掛けをする。【ICT】</li> </ul>
<p>4 みんなで考えを深める ゲームをしたり、他のチームを見たりして気づいたことを挙げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴールに向かって走ると、シュートのチャンスが増えた。</li> <li>・ボールから離れるように走ると、他のオフェンスが入る空間を作ることができた。</li> </ul>	25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上手な動きをする生徒のプレーを見るように指示する。</li> </ul>
<p>5 「わかった」「できた」をまとめる</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空いたスペースに回り込むことができる。</li> <li>・得点のチャンスを増やすことができる。</li> </ul> </div>	5	<p>◎課題に対する自身やチームメイトの考えを、共通ワークシートに書いている。 (ワークシート) [思考・判断・表現]</p>

(4) 参観の視点に関する工夫点

- ①共通ワークシートを使うことで、他の生徒の考えを参考にしてみとめを書けるようにする。